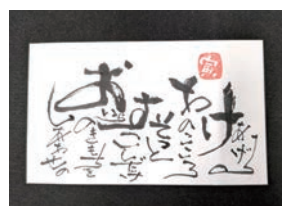
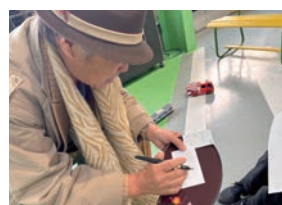


その人の人生は、 誰かを笑顔にする旅でした。

筑西ふるさと大使 植木寅治郎 Ueki Torajiro



筑西ふるさと大使として25年、植木さんは「寅さん」になりきり、全国を巡ってきました。

きっかけは、敬愛する映画監督の「他人の幸せを見るのが幸せ」という言葉。

その一言が、植木さんの人生の軸になったと言います。

出会った人の運気を上げたいという思いから、その人の名前をベースに即興で詩にし、
下から上へと書き上げる「ヘタ文字」で背中を押し、応援する。

ただ、みんなの笑顔が生まれる瞬間を見たいから。

かつての震災の避難所でも、子どもたちの前でも、その姿勢はまったく同じです。

幸せは遠くに探しに行くものじゃない。目の前の誰かが手渡すもの。

寅さんの格好の奥にあるのは、そんなまっすぐな生き方です。植木さんは、今日も、誰かの
心に灯をともしために、小さな善意を連れて、このまちの片隅を旅しています。

■ 植木さんのおすそわけは、
イベントやまちでみんなを笑顔にすることです。

連絡先は、筑西市広報広聴戦略課 TEL.0296-24-2172